



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月14日
上場取引所 東

上場会社名 日産車体株式会社
 コード番号 7222 URL <https://www.nissan-shatai.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 木村 昌平
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部部長 (氏名) 中津川 隆則 TEL 0463-21-8001
 定時株主総会開催予定日 2020年6月24日 配当支払開始予定日 2020年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	498,831	△17.3	9,303	19.5	9,802	19.9	5,827	4.3
2019年3月期	602,882	7.9	7,787	485.5	8,174	365.4	5,585	—

(注) 包括利益 2020年3月期 4,528百万円 (△25.4%) 2019年3月期 6,072百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	43.02	—	3.5	3.7	1.9
2019年3月期	41.23	—	3.4	3.0	1.3

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 ー百万円 2019年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	264,709	168,792	63.8	1,246.13
2019年3月期	268,514	166,025	61.8	1,225.70

(参考) 自己資本 2020年3月期 168,792百万円 2019年3月期 166,025百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	13,646	△5,118	△6,129	123,637
2019年3月期	18,950	△5,730	△7,093	121,239

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	6.50	—	6.50	13.00	1,760	31.5	1.1
2020年3月期	—	6.50	—	6.50	13.00	1,760	30.2	1.1
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点で未定としております。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症に伴う影響により、現時点で合理的な算定が困難であるため未定といたします。連結業績予想の算定が可能になった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	157,239,691株	2019年3月期	157,239,691株
② 期末自己株式数	2020年3月期	21,786,562株	2019年3月期	21,786,312株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	135,453,264株	2019年3月期	135,453,433株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	489,723	△17.5	8,559	22.6	9,044	22.3	5,459	9.4
2019年3月期	593,718	8.3	6,984	792.3	7,394	463.9	4,989	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	40.31	—
2019年3月期	36.84	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	291,830	161,237	55.3	1,190.36
2019年3月期	300,887	157,539	52.4	1,163.05

(参考) 自己資本 2020年3月期 161,237百万円 2019年3月期 157,539百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	13
連結製品別売上高	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の第3四半期までの経済環境は、国内では緩やかな景気回復基調が続きました。企業の生産や輸出は、海外景気の減速や貿易摩擦の長期化などを背景とした外需の弱含みによる影響で低迷が続きましたが、個人の雇用・所得環境は改善傾向を持続し、個人消費も台風や消費増税の影響による下振れがあったものの増加基調へと緩やかに回復しました。

一方、第4四半期において新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的な感染拡大が進行し、当社グループの属する国内の自動車生産事業においては、サプライチェーンへの直撃による生産活動の停滞に始まり、世界的な新車需要が急減するなど極めて不確実性の高い状況が続くと考えられ、取り巻く経営環境の厳しさは一段と増しております。

このような経済情勢の下、当社が日産自動車株式会社から受注しております自動車は、全体需要の鈍化などにより、前連結会計年度と比べ売上台数は20.7%減少の182,286台、売上高は17.3%減少の4,988億円となりました。

損益面では、営業利益は売上高の減少はあるものの原価低減や生産性向上への迅速な取り組み等により19.5%増加の93億円、経常利益は19.9%増加の98億円となりました。特別損益では「アルマーダ」の湘南工場での補完生産終了に伴い、当該専用設備の減損損失9億円を特別損失に計上いたしました。その結果、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度と比べ4.3%増加の58億円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は2,077億円となり、前連結会計年度末に比べ16億円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金の減少50億円、預け金の増加24億円、仕掛品の増加9億円によるものです。固定資産は569億円となり、前連結会計年度末に比べ21億円減少いたしました。これは主に減損損失の計上等による機械装置及び運搬具の減少22億円によるものです。

この結果、総資産は2,647億円となり、前連結会計年度末に比べ38億円減少いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は808億円となり、前連結会計年度末に比べ89億円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の減少52億円、未払費用の減少16億円、電子記録債務の減少13億円によるものです。固定負債は151億円となり、前連結会計年度末に比べ23億円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債の増加21億円によるものです。

この結果、負債合計は959億円となり、前連結会計年度末に比べ65億円減少いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は1,687億円となり、前連結会計年度末に比べ27億円増加いたしました。これは親会社株主に帰属する当期純利益の計上58億円、剰余金の配当による減少17億円、退職給付に係る調整累計額の減少12億円によるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の61.8%から63.8%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は1,236億円となり、前連結会計年度末に比べ23億円増加いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、法人税等の支払額の増加やたな卸資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べ53億円減少の136億円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、固定資産の取得による支出の減少などにより、前連結会計年度末に比べ6億円減少の51億円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、リース債務の返済による支出の減少などにより、前連結会計年度末に比べ9億円減少の61億円となりました。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴う、生産活動におけるサプライチェーンへの影響や、自動車市場の需要減少の影響により、今後の生産計画は極めて不透明な状況であります。

このような状況におきまして、2021年3月期の連結業績予想については、現時点では合理的な算定が困難であります。連結業績予想の算定が可能になった時点で速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは現在、財務情報の開示目的での国際財務報告基準（IFRS）の適用について、検討段階にあります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	537	440
受取手形及び売掛金	79,545	74,457
仕掛品	3,642	4,547
原材料及び貯蔵品	2,625	2,970
未収入金	2,144	1,971
預け金	120,702	123,197
その他	219	213
流動資産合計	209,417	207,798
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,223	11,188
機械装置及び運搬具（純額）	16,939	14,722
工具、器具及び備品（純額）	6,256	6,269
土地	15,684	15,684
建設仮勘定	2,834	2,064
有形固定資産合計	52,938	49,929
無形固定資産		
無形固定資産	1,030	1,022
投資その他の資産		
投資有価証券	324	324
長期前払費用	117	14
繰延税金資産	4,295	5,248
その他	391	373
投資その他の資産合計	5,128	5,959
固定資産合計	59,097	56,911
資産合計	268,514	264,709

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,750	47,546
電子記録債務	13,117	11,801
リース債務	3,405	3,172
未払金	1,915	1,213
未払費用	10,493	8,796
未払法人税等	1,993	2,464
預り金	259	227
従業員預り金	3,099	3,066
製品保証引当金	179	185
その他	2,504	2,337
流動負債合計	89,720	80,812
固定負債		
リース債務	1,145	1,415
製品保証引当金	225	216
退職給付に係る負債	9,599	11,726
資産除去債務	1,120	1,121
その他	677	624
固定負債合計	12,769	15,105
負債合計	102,489	95,917
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,904	7,904
資本剰余金	8,517	8,517
利益剰余金	173,340	177,407
自己株式	△22,635	△22,635
株主資本合計	167,127	171,194
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△1,102	△2,401
その他の包括利益累計額合計	△1,102	△2,401
純資産合計	166,025	168,792
負債純資産合計	268,514	264,709

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	602,882	498,831
売上原価	587,983	482,149
売上総利益	14,899	16,681
販売費及び一般管理費	7,111	7,378
営業利益	7,787	9,303
営業外収益		
受取利息	312	332
受取配当金	3	3
固定資産賃貸料	257	280
その他	62	132
営業外収益合計	634	749
営業外費用		
支払利息	52	59
固定資産賃貸費用	160	168
減価償却費	9	5
その他	24	15
営業外費用合計	248	250
経常利益	8,174	9,802
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	249	293
減損損失	—	926
その他	0	0
特別損失合計	250	1,220
税金等調整前当期純利益	7,924	8,582
法人税、住民税及び事業税	1,894	3,143
法人税等調整額	445	△387
法人税等合計	2,339	2,755
当期純利益	5,585	5,827
親会社株主に帰属する当期純利益	5,585	5,827

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	5,585	5,827
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	487	△1,298
その他の包括利益合計	487	△1,298
包括利益	6,072	4,528
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,072	4,528

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額 退職給付に係る調整累計額	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	7,904	8,517	169,516	△22,635	163,303	△1,589	161,713
当期変動額							
剰余金の配当			△1,760		△1,760		△1,760
親会社株主に帰属する当期純利益			5,585		5,585		5,585
自己株式の取得				△0	△0		△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						487	487
当期変動額合計	—	—	3,824	△0	3,824	487	4,311
当期末残高	7,904	8,517	173,340	△22,635	167,127	△1,102	166,025

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額 退職給付に係る調整累計額	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	7,904	8,517	173,340	△22,635	167,127	△1,102	166,025
当期変動額							
剰余金の配当			△1,760		△1,760		△1,760
親会社株主に帰属する当期純利益			5,827		5,827		5,827
自己株式の取得				△0	△0		△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△1,298	△1,298
当期変動額合計	—	—	4,066	△0	4,066	△1,298	2,767
当期末残高	7,904	8,517	177,407	△22,635	171,194	△2,401	168,792

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	7,924	8,582
減価償却費	11,682	10,324
減損損失	—	926
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△412	△412
受取利息及び受取配当金	△315	△336
支払利息	52	59
固定資産売却損益 (△は益)	△0	△0
固定資産除却損	249	293
売上債権の増減額 (△は増加)	4,991	5,087
たな卸資産の増減額 (△は増加)	258	△1,250
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,643	△6,519
未払費用の増減額 (△は減少)	△2,814	△1,696
その他	1,798	987
小計	17,772	16,045
利息及び配当金の受取額	312	335
利息の支払額	△53	△60
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	918	△2,674
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,950	13,646
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△5,609	△4,919
固定資産の売却による収入	2	2
貸付金の回収による収入	0	0
有形固定資産の除却による支出	△142	△219
その他	18	17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,730	△5,118
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,760	△1,760
自己株式の取得による支出	△0	△0
リース債務の返済による支出	△5,332	△4,368
その他	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,093	△6,129
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,126	2,397
現金及び現金同等物の期首残高	115,113	121,239
現金及び現金同等物の期末残高	121,239	123,637

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、提出会社と一部の連結子会社が営む「自動車関連」を報告セグメントとしております。自動車関連は、自動車及びその部分品の製造・販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の売上高は、第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額(注) 3
	自動車関連				
売上高					
外部顧客への売上高	596,765	6,117	602,882	—	602,882
セグメント間の 内部売上高又は振替高	17	10,445	10,462	△10,462	—
計	596,782	16,562	613,345	△10,462	602,882
セグメント利益	7,586	164	7,751	36	7,787
セグメント資産	265,627	2,887	268,514	—	268,514
その他の項目					
減価償却費	11,526	155	11,682	—	11,682
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	8,607	89	8,696	—	8,696

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備メンテナンス事業、情報処理事業、人材派遣事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額36百万円は、セグメント間の内部売上高10,462百万円及び内部営業費用10,499百万円の消去であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額(注) 3
	自動車関連				
売上高					
外部顧客への売上高	492,654	6,177	498,831	—	498,831
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2	9,849	9,852	△9,852	—
計	492,657	16,026	508,683	△9,852	498,831
セグメント利益	9,025	217	9,243	59	9,303
セグメント資産	261,730	2,979	264,709	—	264,709
その他の項目					
減価償却費	10,201	123	10,324	—	10,324
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	8,354	112	8,467	—	8,467

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備メンテナンス事業、情報処理事業、人材派遣事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額59百万円は、セグメント間の内部売上高9,852百万円及び内部営業費用9,911百万円の消去であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービス区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位: 百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
日産自動車株式会社	593,950	自動車関連及びその他

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービス区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位: 百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
日産自動車株式会社	490,989	自動車関連及びその他

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	自動車関連	その他	合計
減損損失	926	—	926

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	1,225円70銭	1,246円13銭
(算定上の基礎)		
純資産の部の合計額(百万円)	166,025	168,792
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	166,025	168,792
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	135,453	135,453

項目	前連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)	当連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益	41円23銭	43円02銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	5,585	5,827
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	5,585	5,827
普通株式の期中平均株式数(千株)	135,453	135,453

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

連結製品別売上高

区分	前連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)		当連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)		増減	
	台数	金額	台数	金額	台数	金額
乗用車	126,690	407,507	93,438	320,320	△33,252	△87,186
商用車	83,923	128,933	67,152	106,768	△16,771	△22,164
小型バス	19,288	38,565	21,696	44,970	2,408	6,404
部品売上・その他	—	27,876	—	26,772	—	△1,104
合計	229,901	602,882	182,286	498,831	△47,615	△104,051